

(様式1-表)

令和8年度 特色ある学校づくり推進事業 計画書

学校番号	101	豊田市立 崇化館中 学校	代表	松原 秀敏
------	-----	--------------	----	-------

※分野【a：国際交流・国際理解、b：地域連携、c：自然体験、d：環境教育、e：学力向上、f：交流体験、g：福祉・ボランティア、h：伝統文化、iその他（ ）】から選ぶ。

テーマ	地域とかかわり、地域を愛する心豊かな生徒の育成	分野	g	福祉
サブテーマ	「麦の会」を核としたボランティア活動を通して	[(その他)は分野を右欄に記入]		
学校づくりの視点(ねらい)	<p>本校には、昭和51年にボランティア・グループとして立ち上がった「麦の会」がある。平成13年度には、その組織を部活動の中に組み入れ、現在も立ち上げ当初からの精神を引き継ぎ、地域でのボランティア活動に取り組んでいる。令和4年度からは、交流館と連携してボランティア活動を進めている。令和6・7年度には「麦の会」と「美術部」の生徒たちが交流館職員と情報交換を行いながら、地域のボランティア活動に参画した。校内では、「麦の会」の生徒たちが全校生徒からボランティアを募り、国土交通省と連携して行っている「フラワーロード」の活動に、保護者と協力しながら取り組んでいる。活動を通して、地域を愛する豊かな心の育成を目指している。</p> <p>また、校内整備員を活用し、「美しい崇中」をテーマに地域から愛される学校づくりに努めていく。</p>			
活動内容・計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 麦の会を核としたボランティア活動 <ul style="list-style-type: none"> ・福祉活動：養護老人ホーム若草苑・障がい者福祉会館・子育て総合支援センターへの訪問と行事でのお手伝い ・地域活動：交流館での活動 ・崇化館交流館祭「夢フェスタ」での地域行事スタッフ活動 2. 親子でのボランティア活動 <ul style="list-style-type: none"> ・国土交通省、育友会、地域コーディネーターと連携した「フラワーロード」活動 ・地域会議、育友会と連携したあいさつ運動 3. 校内整備員の活用で教育環境を整えるとともに校務主任が教育活動にあたる時間を十分に確保し学校の教育活動を充実させる 			
補助員配置	校内整備員			
実績・期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・崇化館中学校の代表としてボランティア活動をする「麦の会」の生徒が地域で評価され、地域連携を深めることができる。 ・地域と連携してボランティア活動を進めることで、生徒たちが地域を愛し、地域の中で自主的に行動する力を高めることができる。 ・「フラワーロード」や学校花壇の整備により、学校や地域の景観を豊かにし、より美しくすることができる。 ・校内整備員の配置で校内の教育環境を整え、教育現場にふさわしい校内環境を生み出すことができる。また、校務主任が教育活動にあたる時間を十分に確保することができ、教育活動の充実を図ることができる。 			
検証方法	<ul style="list-style-type: none"> ・地域施設でのボランティア活動や福祉活動がどのように受け止められているのか、定期的な聞き取り調査を行う。 ・学校評価にかかわる保護者アンケートで、活動に対する保護者の意識調査を行い、意見や要望を聞く。 ・学校運営協議会やコミュニティースクール連絡会議にて、地域コーディネーターや自治区などコミュニティーの意見や要望を聞く。 			